

質問事項に関する回答書

(件名)北陸自動車道 黒崎PA駐車ます上屋改築工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	4月7日	金抜設計書	D-7頁 D-11頁	0028～29 0001～3	DP塗装において、標準仕様書では下塗り工程(3回塗り)は製作工場で行うとあります。各々に錆止め項目がありますが、鉄骨工事として現場で全面に錆止め(4回目)、塗装工事として全面に錆止め(5回目)を行うという事でしょうか？ また、現場組立後の素地露出部の補修塗りは、JISK5551で良いでしょうか？	錆止め塗料塗りは、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)18.3.3(2)(イ)鉄骨等鉄鋼面のさび止め塗料塗り工法とします。現場鉄骨組み立て後は公共建築工事標準仕様書(建築工事編)18.7.2鉄鋼面耐候性塗料塗り(下塗り・中塗り・上塗り)とします。
2	4月7日	図面 (構造設計標準仕様)	SS-01	6.(6) (防錆塗料)	防錆塗料について、JIS K5574にチェックされているが、標準仕様書でDP塗装の場合は、JIS K5551を使用することとなっています。標準仕様書とおりJIS K5551でよいのでしょうか？	鉄骨工事による防錆塗料は、設計図構造設計標準仕様によるJIS K5674となります。塗装工事では、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)18.7.2鉄鋼面耐候性塗料塗の仕様であるJIS K5551となります。
3	4月7日	金抜設計書 図面(雑詳細図)	D-31頁 SA-19	0004 啓発看板詳細図	金抜設計書に吊下地共とありますが、□-50×50×2.3のことでよろしいでしょうか？また□-50×50×2.3は梁に対してどのような固定するのでしょうか？	その通りです。固定方法については限定しておりませんので貴社の施工方法にて施工ください。
4	4月7日	看板工事は資格について			啓発看板、駐車場案内看板の工事を行うに際して、有資格の保有の規制はありますか？必要な場合は詳細・種類を教えてください。	建設業法にのっとり適切に対処ください。
5	4月8日	屋根折板材の色	特記仕様書 P25	2-9 屋根 及び樋	2-9-1(1)折板形式表の下部※箇所「指定色」とありますが、特注色という認識でよろしいでしょうか？	指定色につきましては、折板屋根製造所で標準色とされているものの中から弊社で指定します。
6	4月8日	屋根水切り材の板厚	SA-05	仕上表	水切り材の板厚が0.6mmとなっていますが、折板材と同じ0.8mmとしてもよろしいでしょうか？	問題ありません。